第17回



市長コラム

てっちゃんのひとりごと

このコーナーでは、小林哲也市長が日々感じている思いや出来事などを隔月連載でお伝えしています。

「文化と伝統の薫るまち　～くまがや「第九」演奏会2024～」

昨年の11月24日に開催された「くまがや「第九」演奏会2024」に出演させていただきました。きっかけは熊谷市文化連合の嶋田会長さんから「熊谷市の文化芸術を盛り上げたい。今年は第九の演奏会があるんです。市長に出ていただければ盛り上がると思います。」「口パクでいいんですから。」とささやかれ、最後に「市長は文化と伝統の薫るまちをつくると言ってますよね。」とトドメを刺されて出演を受けてしまいました。



くまがや「第九」演奏会2024の様子

「口パクでいい。」を真に受け、練習会は7月に1度だけ参加、パートの一部の練習のみで、まだ第九の怖さに気付いていませんでした。その後、公務の日々が続き、気付けば10月中旬です。ふと夜中に目が覚め、「そういえば第九に出るんだよな、動画でも見てみるか。」と第九の第4楽章を初めて視聴。即座に「これは口パクは無理・・・。」と青くなり、仕事を口実にどうキャンセルしようか考えましたが時すでに遅し、パンフレットに私の名前が載るらしいという噂も聞こえ観念しました。そこから自宅で一人練習会。歌に入るタイミングやドイツ語の早口言葉、輪唱の音程、練習すればするほど湧き上がる絶望感。



そんな1か月を過ごしていざ本番。当日のリハーサルが私にとって初めての全体練習でした。どうにか一緒に口を開け、同じタイミングで楽譜をめくれたような感じでしたが、共演した皆さんにご迷惑をおかけしました。そんな状態にも関わらず達成感は十二分でした。またお声がけいただいたら出てしまうかも・・・・

市報クイズ

【今月のプレゼント】
「お好きなドリンク1杯」を10人にご提供します！

今月の問題　○○に当てはまる言葉をお書きください。

市内には「○○○のまち熊谷」の名のとおり、多くの桜の名所があります。

応募方法　【締切日】3/31(月)

①今月号の市報の感想 ②市報で取り上げてほしい内容 ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥電話番号 ⑦今月の問題の答え を必ず明記し、フォームまたはハガキからご応募ください。

送付先　〒360-8601
熊谷市宮町2-47-1 広報広聴課
※ 当選者の発表は、プレゼント引換券の発送を持って代えさせていただきます。

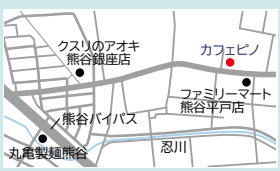
1月号の正解

坂田医院　　◆応募総数 116通中 正解108通

CAFE PINOT（カフェ ピノ）







お店の紹介　(Instagram@cafe_pinot)

創業約70年の電気店の半分をカフェとしてオープン!
コーヒーやハーブティーなどのドリンクと一緒に、自家製スイーツもお召し上がりいただけます♪

住　　所　熊谷市平戸1618－3
営業時間　13:00～18:00
定 休 日　月・水・金曜日　☎048-523-1146

まちフォト



12/28 埼玉ワイルドナイツ ホスト開幕戦勝利！

熊谷ラグビー場でラグビーリーグワンのホスト開幕戦が行われ、クボタスピアーズ船橋・東京ベイに26-24で競り勝ち、1万人を超える観客が熱狂しました。



1/6 出初め式が開催されました

髙城神社や熊谷市街地にて、熊谷鳶組合による梯子乗りの妙技が披露され、多くの人を魅了しました。



1/8 最優秀賞 おめでとうございます

令和6年度防火ポスターコンクールで最優秀賞を受賞した浅見美友さん(大里中1年)が、市長を表敬訪問しました。



1/25 今年も開催！第38回熊谷めぬま駅伝大会

今年は175チームが青空の下でたすきを繋ぎ、力いっぱい駆け抜けました。沿道からは大きな拍手と声援が届けられました。



1/30 交通安全のスローガン

熊谷市交通安全スローガンの表彰式が行われ、優秀作品に選ばれた皆さんに賞状が授与されました。



2/2 鬼は～外！福は～内！

市内各地で健康などを願って、節分の豆まきが行われました。国宝・妻沼聖天山でも多くの人が福を求めて集まりました。

特別コラム

埼玉県のうどん文化の継承に力を入れて活動するユーチューバーの武正さんに熊谷のうどん文化について語っていただきました！





埼玉うどん子TVチャンネル
武正（たけまさ） 倫（りん）さん
YouTube「埼玉うどん子TV」
チャンネル登録者数6万人超

埼玉といったら、うっどーん！



YouTube「埼玉うどん子TV」の武正倫です。私はこれまで、埼玉県内約250店舗以上のうどん店を3年以上にわたり取材し、動画を通じて、埼玉県とうどんの魅力を多くの人に届ける活動を続けてきました。

そんな中でも、熊谷市は私にとって特別な場所です。2022年11月から1か月の期間で開催された「熊谷肉汁うどんスタンプラリー第1弾」では、市内16店舗を巡る企画に参加しました。短期間で盛り上がるのか半信半疑でしたが、ラリー用紙を手にした熊谷市民の皆さんが次々とうどん店を巡る姿を目の当たりにし、その熱量に圧倒されました。さらに、お店で出会った多くの方々から「動画を見て来たよ！」と声をかけていただき、熊谷の人々がうどんを心から愛し、地元の文化を大切にしていることを実感しました。

熊谷市のうどん店には、それぞれに常連さんが付いていて、その絆が世代を超えて受け継がれているのが印象的です。これまで多くの地域を取材してきましたが、ここまで生活とうどんが一体となっている場所は他にはありません！

今年も2月から5月にかけて「熊谷肉汁うどんスタンプラリー第3弾」が開催されています。個性豊かなうどん店を巡り、熊谷の魅力を存分に楽しみましょう！





広告
「市報くまがや」に広告を掲載してPRサービス・集客しませんか？
広報紙広告ならではのメリット
エリアを絞った情報発信
地域での知名度向上
自治体発行の信頼度の高い広報媒体
他エリア自治体広告もお任せください！
お問い合わせは 092-716-1401（代表） 株式会社ジチタイアド
福岡県福岡市中央区薬院1-14-5 MG薬院ビル7F
財源確保 検索
※株式会社ホープの広告事業は、2021/12/1付で「株式会社ジチタイアド」に分社化しております。

発行日　令和7年3月1日

KUMAGAYA DREAM FOLLOWERS

情熱世代

夢追い人

ONO MOMOKA
TAMAI JUNIOR HIGH SCHOOL WOMEN'S EKIDEN CHAMPIONSHIP



小野（おの） 桃花（ももか） さん
第39回東日本女子駅伝 優勝
（埼玉県代表）
（玉井中学校3年）

KUMAGAYA DREAM FOLLOWERS

自分と向き合い、駆け抜ける

陸上をはじめたきっかけと魅力

小学1年生の頃、学校の授業で持久走をしたときに、走ることが楽しいと感じ、そこから、兄も通っていた熊谷陸上教室に通い始めました。

最初は、学校の持久走大会前の練習くらいの気持ちで始めましたが、いつしか、走ることの楽しさや達成感に魅了され、小学5年生のときにはクラブチームに入団して、より一層真剣に取り組むようになりました。陸上は、自分と向き合えることが最大の魅力だと思います。

高みを目指して

クラブチームの活動場所は主に栃木県内で、週3回、練習のために栃木県へ通っています。特に監督から出されるギリギリの設定値を、毎回落とさないように必死に食らいついています。中学校には陸上部がないので、クラブチームでの練習以外でも、バイクなどの有酸素運動や筋トレなどの自主練習を欠かさず行っています。トレーニングのため別府沼公園でも走っていますが、見ず知らずの人が「早いね～」「頑張ってね～」と応援してくれるのがとてもうれしいです。熊谷の人の温かさを感じられるときでもありますね（笑）

着実に実力をつける中で…

800mや1500mで着実に力をつけ、大会でも結果を残せるようになってきた矢先、中学1年生の終わりに、重度の捻挫をしてしまいました。中学2年生になって、やっと走れるようになったものの、学校総合体育大会の県大会が終わった後、痛みが再発、歩くだけでも痛い状況まで悪化してしまったので、検査をしたところ、じん帯が断裂していることが分かりました。泣く泣く関東大会は断念しましたが、全国大会にはどうしても出場して、結果を残したいという強い気持ちがあったので、温存療法とリハビリで、なんとか出場しました。しかし、けがの影響もあって予選敗退という結果になり、とても悔しかったです。その後、手術をしましたが、術後の経過が思うように進まず、ジョギングができるようになるまで4か月以上もかかるなど、苦しい時期を過ごしました。

けがを乗り越えて

それでも諦めずに競技を続け、中学3年生で都道府県対抗女子駅伝大会の埼玉県代表を決める予選に出場、予選をトップ通過し、埼玉県代表に選ばれました。駅伝大会は、それまで走っていたトラックと違い、実際のロードを走るので、地面からの反発のもらい方や、足の回し方を意識しました。埼玉県代表チームで、世界陸上にも出場した山ノ内（やまのうち）みなみ選手をはじめ、レベルの高い選手たちとともに練習できたことは、とても貴重な経験でした。また、優勝という結果も得ることができ、忘れられない大会になりました。

夢はこれからも続く

中学卒業後は、高校に進学して競技を続けます。高校はまたレベルが上がるので、より実力を磨いていきたいと思っています。そしてインターハイに出場し、全国で活躍できる選手になりたいと思いますので、ぜひ応援よろしくお願いします！



競技中の小野さん（中央、黒いユニフォーム）

発行　熊谷市広報広聴課
TEL 048-524-1156（直通）

土曜開庁の情報は下記コードからご確認ください。

人口と世帯 ※2/1現在（対前月比）

■ 人口	190,734人（−216人）	
■ 男	95,496人（−114人）	
■ 女	95,238人（−102人）	
■ 世帯	90,673（−31）	

お問合せ・講座などの申込先

■ 熊谷市役所本庁舎	〒360-8601	宮町2-47-1	048-524-1111
■ 大里行政センター	〒360-0195	中曽根654-1	0493-39-0311
■ 妻沼行政センター	〒360-0292	弥藤吾2450	048-588-1321
■ 江南行政センター	〒360-0192	江南中央1-1	048-536-1521

「市報くまがや」3月号は、73,700部作成し、広告料収入を差し引いた印刷・製本に掛かる市の負担は、1部当たり24円です。